

令和3年9月吉日

会員各位

(一社) 山形県臨床検査技師会
会長 居鶴 一彦
公印省略

第40回山形県医学検査学会開催について（お知らせ）

清秋の候、会員の皆様にはますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

常日頃、(一社) 山臨技活動に対しご理解、ご協力を賜り深く感謝申し上げます。

さて、このたび下記の通り第40回山形県医学検査学会を開催することになりました。

昨年はコロナの影響で中止、一昨年は北日本支部学会を山形県が担当したことで、県学会は実に3年ぶりの開催となります。また、今年度は第40回という節目の県学会になります。コロナ第5波の影響を鑑みWebと現地とハイブリッドでの開催とさせていただきます。まだまだ予断を許さない状況が続くことが予想されますが、担当地区の村山地区役員を中心に、安全な学会めざし鋭意準備を進めております。是非、会員皆様のご参加をお待ち申し上げます。

記

会期： 令和3年10月23日（土）
9：30 受付開始 10：00 開会式 10：30 一般演題開始

開催場所： 天童ホテル（天童市） TEL 023（654）5511

テーマ： 「私たちはどう生きるか？ -with コロナ・post コロナ-

学会長： 居鶴 一彦

参加費： 正会員、賛助会員 無料

生涯教育： 専門教科 20点

申し込み方法： 日臨技会員はすべてJAMTISからの参加申し込みとなります。
日本臨床衛生検査技師会ホームページ内、事前参加申請フォームから第40回山形県医学検査学会（行事コード 210005738）を選択し、各自必要事項を入力し登録して下さい。申し込みが完了したら指定したメールに事前参加申請受領メールが届きます。そのメールと別に後日ミーティングID、パスワード情報を送付します。諸準備の都合上申し込み締め切りを10月15日に設定しています。

◎会場聴講（発表含む）の場合の留意点：

一般演題発表者、座長、シンポジスト、司会は原則現地（天童ホテル）からの発表をお願いします（上記該当する方も JAMTIS からの事前参加申し込みをお願いします）。

諸事情で現地発表が困難な場合はあらかじめ事務局までご連絡をお願いします。

教育講演は講師所属先（埼玉県）からの Live 配信となります。

一般参加者は、以下の①から⑦の項目に該当しないことを確認し、会場にご参集いただくようお願いします。当日は感染防止の観点から昼食は準備致しません。

学会会期中は常にマスクの着用をお願いします。

山臨技のみの会員、賛助会員の方は事務局植木まで連絡返信用メールアドレスを添えてメールにて申し込み（現地 Web 参加どちらでも）をお願いします。

* コロナ感染症対策のため以下に該当される方の参加はご遠慮いただきます。

①過去 1 週間以内に体調不良がある場合（例：発熱、せき、咽頭痛、鼻汁、倦怠感、食欲低下、味覚異常などの症状がある場合）

②当日の体温が 37.5 度以上ある場合

③本人や同居家族、身近な知人に感染が疑われる方がいる場合

④本人や同居家族が濃厚接触者として自宅待機中の場合

⑤PCR 検査陽性歴があり 2 回以上の PCR 検査で陰性が確認できていない方、またはこれに該当する家族や身近な知人がいる場合

⑥同居家族に①のいずれかに体調不良がある場合

⑦マスクの非着用者

◎Web 聴講の場合の留意点：

同一施設等で複数名一同に聴講する場合、生涯教育点数付与のため個人の特定が必要になります。本案内末の連絡先へそれぞれの氏名、会員番号がわかるよう施設ごとメールにて送信して下さい。

本学会の一般演題、シンポジウム（教育講演は Live 配信のみ）は学会終了後、一定期間アーカイブ配信を行います。当日は不参加でもアーカイブ期間聴講の会員の方へも生涯教育点数を付与します。詳細は後日山臨技 HP へアップします。

追記：一般演題の中から優秀な演題に贈られる学会学術賞、若人奨励賞の発表・表彰は厳正な選考、審査を経て 12 月開催予定の山臨技精度管理報告会のなかで行う予定です。

本学会の問い合わせ先：[山形県立中央病院検査部 023 \(685\) 2626 内線 8310](mailto:tetsuya8839@yahoo.co.jp)
[植木哲也 tetsuya8839@yahoo.co.jp](mailto:tetsuya8839@yahoo.co.jp)